

気仙沼市沿岸漁業担い手対策支援事業 勉強会を開催します 「漁業の未来を考えよう～若手を受け入れ、育てるためには～」

- 本市の主要産業である沿岸漁業において、人口減少や高齢化の進展により担い手不足が深刻化していることから、市では本年度より、気仙沼市沿岸漁業担い手対策支援事業として、担い手事業に実績のある（一社）フィッシャーマン・ジャパンに委託し、沿岸漁業の担い手確保に取り組んでおります。
- 今般、担い手確保に係る知識・知見や課題を共有し、地域内での機運醸成を図るため、漁業関係者を対象とした勉強会を開催することといたしました。
- 勉強会の概要は下記のとおりです。

【概要】

- 1 日 時 10月27日（火）午後3時から5時まで
- 2 場 所 気仙沼市魚市場第1・2会議室
- 3 タイトル 「漁業の未来を考えよう～若手を受け入れ、育てるためには～」
- 4 内 容 (1) 気仙沼市沿岸漁業担い手対策支援事業の内容説明
気仙沼市長 菅原 茂
(2) 担い手事業の事例紹介
一般社団法人フィッシャーマン・ジャパン 事務局長 長谷川 琢也氏
(3) 親方漁師・担い手の体験談
佐藤 一氏・三浦 大輝氏（石巻市漁業者）
(4) 気仙沼市内・遠洋漁業の担い手事業の事例紹介
宮城県北部船主協会 事務局長 吉田 鶴男氏
- 5 申し込み 裏面チラシに記載の申し込みフォームよりお申し込みください。
- 6 その他 ご参加される方については、新型コロナウイルス感染症対策のため、マスクの着用をお願いいたします。

詳細については、裏面のチラシをご参照願います。



TRITONPROJECT

令和2年度気仙沼市沿岸漁業担い手対策支援業務

主催：気仙沼市

運営：一般社団法人フィッシャーマン・ジャパン、一般社団法人歓迎プロデュース

漁業の 未来を考えよう

若手を受け入れ、育てるためには

日時 令和2年10月27日(火)15～17時

会場 気仙沼市魚市場第1.2会議室

講演内容

漁師のみなさん、
漁業関係のみなさん、
お待ちしております!!



「気仙沼市沿岸漁業
担い手対策支援業務」
事業内容説明

気仙沼市 菅原茂



担い手事業の事例紹介

(一社)フィッシャーマン・ジャパン
事務局長 長谷川琢也



親方漁師・担い手の体験談

佐藤一（親方漁師）三浦大輝
（担い手/大阪府出身・2017年
8月就業）



気仙沼市内・遠洋漁業の
担い手事業の事例紹介

宮城県北部船主協会
事務局長 吉田鶴男

「30年後、ここの浜で魚獲るやついなくなるぞ。」

ここ気仙沼でも漁業の後継者不足は日に日に深刻化しています。そんな問題に立ち向かうためにはどうしたらよいのでしょうか。漁業者、行政、民間企業、それぞれからアプローチできることがあるはずです。石巻で過去5年間で35名以上の担い手と漁師をつないできたフィッシャーマン・ジャパンと市がタッグを組み、水産業の未来をつくる「TRITON PROJECT」がここ気仙沼でも始まりました。石巻市での先進事例や遠洋・近海船の事例を聞きながら、気仙沼の漁業のこれからのこと、一緒に考えてみませんか。



[お申し込みはこちら](#)

お問い合わせはこちら メール：triton@fishermanjapan.com 電話：0225-98-7071 担当：島本